Press Release

2020年1月7日

各位

イーレックス株式会社 九電みらいエナジー株式会社 株式会社九電工

「豊前バイオマス発電所」営業運転開始

イーレックス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 本名 均、以下「イーレックス」)、九電みらいエナジー株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長 辻浩平、以下「九電みらい」)、株式会社九電工(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長 西村 松次、以下「九電工」)の3社共同で出資参画している「豊前ニューエナジー合同会社」は、2017年12月から豊前バイオマス発電所の建設を進めてまいりましたが、2020年1月1日より営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

本発電所は、発電出力 74,950 kWの発電を行うものであり、国内最大級の木質バイオマス発電所となります。

本発電事業は、イーレックス、九電みらいおよび九電工が共同で発電所運営を行います。 事業期間中、イーレックスはバイオマス燃料の調達・供給を担い、九電みらいは発電所 への技術的サポートを行うことで、各社の強みを活かした安定的な事業運営を行います。 3社は今後とも国内外における再生可能エネルギーを活用した事業を積極的に推進する ことで、地球温暖化防止と低炭素社会の実現に貢献して参ります。

■事業概要

| ■ず未例女 | |
|----------|----------------------------|
| 事業主 | 豊前ニューエナジー合同会社 (2016年10月設立) |
| 出資割合 | イーレックス(株) 65% |
| | 九電みらいエナジー(株) 27% |
| | (株) 九電工 8% |
| 発電所名 | 豊前バイオマス発電所 |
| 所在地 | 福岡県豊前市大字八屋 |
| | (九州高圧コンクリート工業 (株) 所有地) |
| 定格出力 | 74, 950 kW |
| 年間発電量 | 約 50 万 MWh |
| | 一般家庭約 15 万世帯分の年間消費電力に相当※1 |
| C02 削減効果 | 約 20 万 t-C02/年(推定)**2 |
| 主燃料 | パーム椰子殻 (PKS)、木質ペレット |
| 発電設備工事着工 | 2017年12月 |

※1 1世帯当り 271.2kWh/月で算出。出典:電気事業連合会「電力事情について」

※2 九州電力(株)の CO2 排出係数「0.347kg -CO2/kWh」(平成 30 年度)を使用

Press Release

〈発電所全景〉



【問合せ先】

イーレックス株式会社IR 広報室03-3243-1167九電みらいエナジー株式会社事業企画本部事業企画第2部092-738-4739株式会社九電工総務部総務課広報092-523-1691